

## プレスリリース

# コインスター、和歌山県および埼玉県初のマシン設置 マシン増設で国内ビジネス拡大へ

【2021年2月25日】家庭に眠る硬貨を店舗で利用できる引換券に交換するサービスを展開するコインスター株式会社（以下、コインスター、当社）は、和歌山県で初めてとなるコインスター・マシンを設置いたしましたのでお知らせいたします。和歌山県内では2月24日に株式会社オークワが運営する県内のスーパーマーケット4店舗にコインスター・マシンが設置されました。また、埼玉県においても2月2日に県内初となるコインスター・マシンを合同会社西友が運営する西友小手指店に設置し、サービスを開始しております。

コインスター・マシンに硬貨を投入すると、硬貨の枚数や金額を素早く算出し、画面に表示された合計枚数・金額を確認した後、引換券が発行されます。引換券は、紙幣に交換するか、そのまま店舗で商品の購入に使用することができます。コインスター・マシンでは利用手数料（投入金額の9.9%）が枚数ではなく投入金額で計算する仕組みとなっているため、その経済性が評価されています。また、消費者は買い物ついでに簡単に換金できるため、マシンの設置されている店舗に好んで来店する傾向にあります。小売店にとっては来客が増し、さらに、持ち込んだ硬貨は引換券を通じて商品の購入に充てられる確率が高いため、マシンの設置料と合わせて導入店舗の売上増加につながります。

現金大国と言われている日本に流通している硬貨は価値にして4.95兆円に上り、これは米国の約3倍に相当します<sup>1</sup>。消費者が小銭を溜め込むと流通する硬貨が不足し、政府は新たな硬貨を铸造しなければならなくなります。家庭に滞留している硬貨をコインスターで効果的に回収し再流通させることは、铸造量の減少や铸造コスト削減につながります。また、铸造においては鉱物採掘時に使用される化石燃料を30%削減できることから、資源節減にもつながります。さらに、家庭に溜まった硬貨を引換券の形に変えて消費を喚起することは日本経済にとってもプラスと考えられます。

コインスターは2018年に日本での事業を開始以降、関東、中部、関西を中心にサービスを拡大しています。現在、全国約145のスーパーの店舗に設置されており、今年2月は以下の通り、和歌山県と埼玉県での初展開をはじめ、6都府県11店舗でサービスを開始しました。当社は、コインスター・マシンの全国展開を目指し、引き続き日本での事業拡大を図ってまいります。

以上

## コインスターについて

1991年、米国で創業。本社は、米ワシントン州ベルビュー。コインスター・マシンによって利用者が家庭に眠る硬貨を店舗で利用できる引換券に交換するサービスを展開している。1992年にサンフランシスコに一号機を設置し、米国ではウォルマート、クローガー、セーフウェイ、欧州ではテスコ、セインズベリー、アスダ、カルフルなど主に大手小売チェーンが導入。現在、欧米市場におけるコインスター・マシンの導入台数は22,000台以上に達しており、世界で年間約430億枚の硬貨がコインスター・マシンで換金され、総額3,450億円の硬貨を回収している。1997年にナスダック市場に上場、2016年に米投資会社アポロ・グローバル・マネジメントの傘下に入り、現在、世界9か国にオフィス拠点を持つ。2018年1月、アジアでは初となる日本法人、コインスター株式会社を設立。ウェブサイト <https://www.coinstar.jp/>

<sup>1</sup> 出所：<https://www.statista.com/statistics/631422/japan-value-coin-circulation/>

## 【ご参考】

### 2月にコインスター・マシンが設置された店舗リスト

設置日	店舗名	住所
2月2日	西友小手指店	埼玉県所沢市小手指町 1-25-8
	西友清瀬店	東京都清瀬市 1-4-5
2月3日	リヴィンオズ大泉店	東京都練馬区東大泉 2-10-11
2月10日	平和堂和邇店	滋賀県大津市和迹中浜 432 番地
	フレンドマート五個荘店	滋賀県東近江市五個荘石塚町 24 番地
	フレンドマート高槻美しが丘店	大阪府高槻市美しが丘 2 丁目 1 番 1 号
2月16日	Fuji 上中里店	神奈川県横浜市磯子区上中里町 795
2月24日	スーパーセンターオークワパームシティ和歌山店	和歌山県和歌山市中野 31-1
	スーパーセンターオークワセントラルシティ和歌山店	和歌山県和歌山市小雑賀 805-1
	スーパーセンターオークワ海南店	和歌山県海南市築地 1-1
	メッサオークワガーデンパーク和歌山店	和歌山県和歌山市松江向鶴ノ島 1469-1

